

◆病院を受診する際は、必ずお薬手帳を持参し提出してください。

“お薬手帳”とは、患者に処方された薬品名や飲む量、回数、飲み方、注意することなどを記録することができる手帳です。

診察を受ける際に医師などの医療スタッフが、『他の医療機関からもらっているお薬はあるか』『どれくらいの期間使っているか』『同じ系統のお薬が重複していないか』『飲み合わせの悪いお薬が処方されていないか』『副作用のあるお薬はないか』などを確認します。また『手術や出血を伴う検査や処置を行う際に、血液の流れを良くするお薬を服用されているか、中止する必要があるか』などの確認も行います。

- アレルギーや副作用のあるお薬、病気の主な既往歴なども記録してください。
- 薬局で買った市販のお薬も忘れずに記録してください。
- 病院や薬局でお薬の名前等を書いた説明書を渡された場合は、手帳と一緒に保管してください。